

記者発表資料



事故危険区間の対策を行いました。

—国道16号柏市十余二工業団地入口交差点改良工事が8/30に完成—

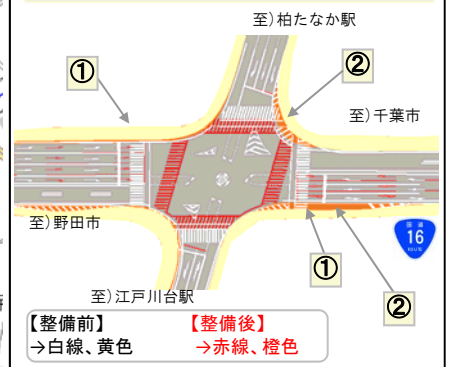
国道16号柏市十余二工業団地入口交差点は、交通量が多く長い直線区間であるため速度超過の自動車が多く発生し、また交差点が大きいことから、追突事故や右折事故が多発していました。

そのため、速度抑制の注意喚起等の交通安全対策や、交差点のコンパクト化(※)を実施しました。この対策により、交差点に進入する走行車両の速度が抑制され、また交差点右左折時に横断歩道を通過する速度が低下するなど、追突事故や右・左折事故の防止が期待されます。

位置図



※交差点のコンパクト化は、停止線の前出し(①)や、歩道の拡幅等(②)を実施することで、交差点の面積を縮小させ、交差点の走行安全性を高める施策です。



※この背景地図等データは、国土地理院の国土電子Webシステムから配信されたものである。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、  
千葉県政記者会、柏記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所  
電話 043-287-0311 (代表)

副所長 星野 辰雄 交通対策課長 竹内 辰典

## 対策前の問題点

### 交差点手前の単路部での問題点

#### ●自動車同士の追突事故

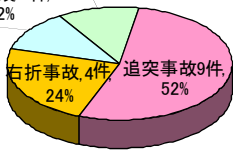
→交通量が多く長い直線区間であるため**速度超過の自動車**が多く発生しています。

### 交差点内の問題点

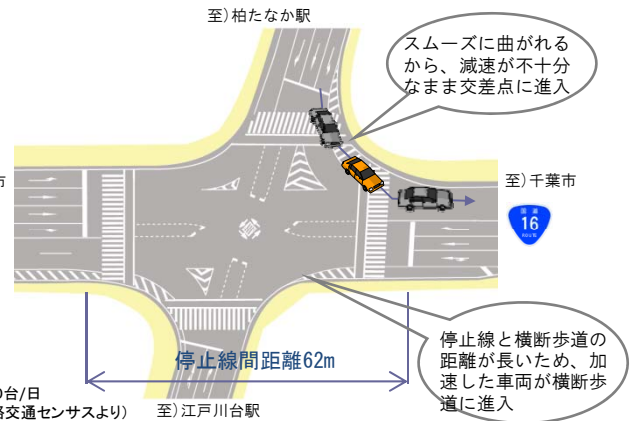
#### ●歩行者や自転車との左折事故

→交差点が大きく、左折時に**減速せず**に通行する自動車が多く発生しています。

出合い頭 2件 12%  
その他 2件 12%



■死傷事故件数の内訳 (H20~23)



## 対策内容と期待される効果

### <交差点手前の単路部での対策・期待される効果>

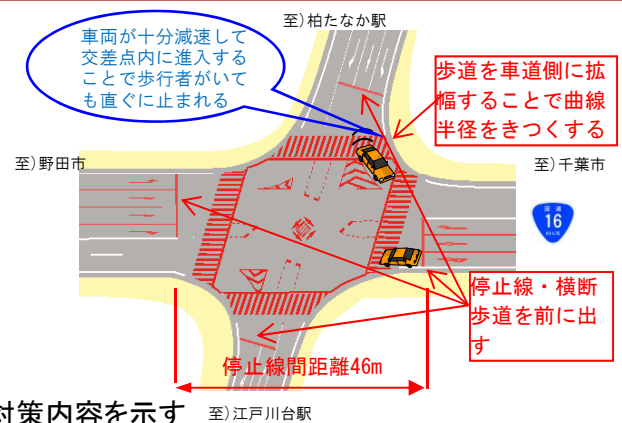
・路面標示や警戒標識を設置することで、交差点に進入する走行車両の速度が抑制され、「追突事故」、直進車両と右折車両との「右折事故」の防止等が期待されます。



### <交差点内の対策・期待される効果>

・停止線・横断歩道を前に出し、交差点を曲がるカーブをきつくすることで、交差点内における自動車の通過速度が抑制され、横断歩行者及び自転車の右左折車両との接触事故の防止などが期待されます。

・横断歩道長の短縮 (最大約3m) 及び歩道の拡幅 (最大約3m) により、安全で快適な歩行者空間が確保されます。



## 【参考】事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）

厳しい財政状況の中で、必要な道路整備を進めていくためには、限られた予算を効率的・効果的に執行し、成果を上げていくことが重要です。このため、国土交通省ではデータ等に基づく「成果を上げるマネジメント」の取組みを導入し、交通安全分野における「成果を上げるマネジメント」を『事故ゼロプラン（事故危険区間解消作戦）』として展開しています。

国土交通省千葉国道事務所、千葉県および千葉市では、交通事故対策について、地域の皆様や、様々な分野の方々からご意見を伺い、道路施策に反映することを目的に、平成17年11月から「千葉県安全性プロジェクト委員会」を設置し、交通安全対策に取り組んでいます。 ※千葉県事故ゼロプランの詳細 <http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/pdf/13032101.pdf>

### H24年度 千葉県事故ゼロプランの 取り組み

事故データ、地域の声

#### STEP-1

千葉県内の幹線道路全区間について危険性を評価

事故件数等の  
指標

事故内容の  
指標

安全性に  
よる指標

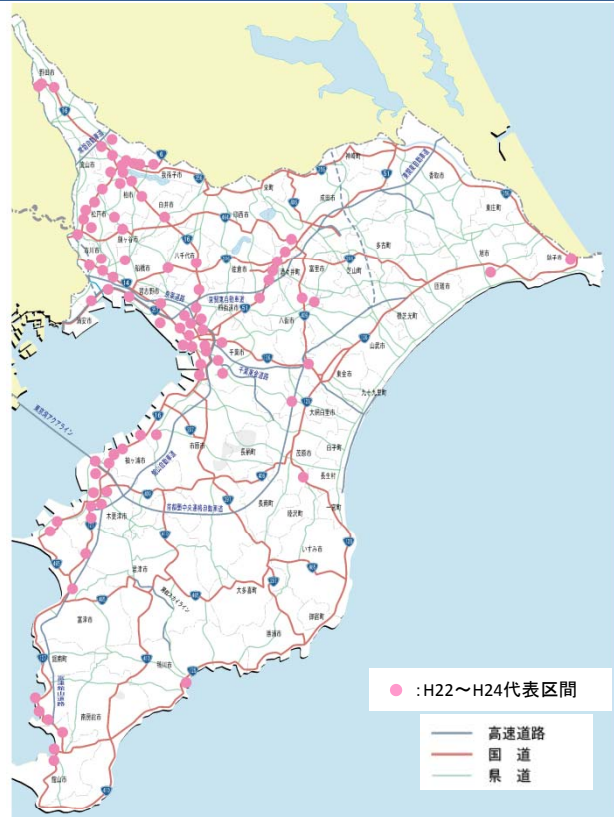
#### STEP-2

千葉県安全性向上プロジェクト委員会にて  
事故危険区間(605区間)を選定

#### STEP-3

課題が大きくかつ 高い効果が期待される等  
主な区間としてH24代表区間(50区間)選定

### 千葉県内の「安全対策が必要な代表区間」



※代表区間

課題が大きくかつ 高い効果が期待される等の主な区間  
その他にも県内幹線道路の中から交通安全上課題がある区間として計605区間を選定しています。

## ■ アンケートにご協力をお願いします

- ・千葉国道事務所では、交通事故を未然に防ぐ方策として、実際に道路を利用されている皆さまや、その地域に住む皆さまを対象に『データでは見つけにくい危険な箇所』を発見するためのアンケート調査を行っています。
- ・頂いたご意見を基に、専門家の方々から助言を頂き、データや指標に照らし合わせながら対策が必要な箇所を選定しています。

URL: <https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/anzen/formail.htm>

なお、ご回答いただきましたアンケートにつきましては、本調査のみに利用するものとし、個人情報等については、公表致しません。